

第2回 日本語教室学習発表会

12月1日さむかわ国際交流協会は外国人のよる第2回の日本語教室学習発表会を開催しました。日本に来て数か月の学習者の含め、12名が自分で選んだテーマを自分で文章を作り発表しました。木村町長は「日本との交流がこうした活動により益々盛んになる、皆さんの発表が楽しみです」とご多忙の中、最後までご出席いただきました。また藤沢市の「日本語で心をつなぐ会」から2名の方が見学に来られました。発表の後の特別講演はタイ、中国で日本語を多年にわたり教えてきた八坂真司氏がその体験と、勉強の方法、上達は気楽に会話できる場づくりにあると学習者にも優しく話をされました。



木村町長 さらなる交流を 2か月前パキスタンから来たばかり ご両親も 学習指導の講師から



学習発表賞と記念品が贈られました 特別講演の八坂真司氏 お子さんと一緒に記念写真

12月17日 日本語教室秋の学習最終日に クリスマスパーティー



学習終わって乾杯 インドネシアのグループのコーラス 中国 手作りのお国料理

ワシントン&ジェファーソン大学のグレップ博士に退任記念のプレートを贈呈

原田理事が春から制作した記念プレート由来日中の上野麻里フィリップさんにお渡ししました。プレートはW&J大学のシンボルとグレップ博士 絆を中心に 寒川神社の鳥居、町花の水仙、湘南の波をあしらった木彫です。来年3月末にW&J大学から招待を受け、贈呈と取り付けのためにペンシルベニアに行くこととなりました。



9月の理事会でフィリップ麻里さんに 2009年来日されたグレップ博士 記念のプレート 制作の原田理事